

試験問題

令和8年度 大学院 総合理工学研究科 博士前期課程 入学選考（2月期）

専攻：理学専攻

科目名 [物理学]

令和8年2月21日（土）実施

総合理工学研究科では、入学試験の公平性の維持と効率化を目的として、
あらかじめ問題を蓄積して活用し、複数回の入学試験を実施することがあるため、
試験問題は公開していません。

出題の意図

令和8年度 大学院 総合理工学研究科 博士前期課程 入学選考（2月期）

専攻：理学専攻 科目名 [物理学]

令和8年2月21日（土）実施

問題Ⅰ

出題意図：基本的な力学の問題である。バネの振動は物理の理論研究で非常に重要な系である。運動方程式をたてられることと微分方程式を解けるかを問う。

問題Ⅱ

出題意図：静電場の物理は学部生で習得しておくべき基本的内容である。電場を求めるためのガウスの法則を正しく理解しているかを問う問題となっている。また、電位の意味と電場の導出から電位を求められるかを確かめる問題である。

問題Ⅲ

出題意図：量子力学の基本的な問題である。交換関係の定義とシュレディンガー方程式を知っているかを問い、シュレディンガー方程式を解くことができるかを確認することが目的である。そして、波動関数から確率および物理量の期待値を求める方法を習得しているかを確かめる問題である。